

【年間テーマ 原点に戻って抑制廃止の教育を検討・実施する】

平成 28 年 10 月 12 日提出

日付	平成 28 年 10 月 8 日 (土曜日)			
場所	天神福岡ビル		記録者名：楠 智加子	
出席者 (敬称略)	水城病院 曾我 明美	和仁会病院 山崎 輝美	北九州中央病院 山中 裕子	古森病院 酒井 美雪
	北九州古賀病院 永野 聡子	有吉病院 芳中 由美子	シーサイド病院 小野 寛子	水戸病院 楠 智加子
テーマ	教育について、院内で行っている活動内容の検討			
結論	<p>教育は行っているが、現場に浸透していない。</p> <p>① 意識がスタッフによって異なる</p> <p>② 伝言ゲームになっている</p> <p>③ 確認作業が出来ていない</p>			
決定事項	<p>言いつばなしにせず確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 繰り返し伝える ・ 受け取り方がそれぞれ異なるためどこまで理解しているか確認する 			
備考	司会：芳中 由美子			
次回討論項目	5W1H、確認作業をどういう方法をとったかの結果の検討			

抑制廃止とケアの質を高める会 事務局

E-メールアドレス info@famcf.jp

(FAX.092-691-3961)